

彦根市立彦根中学校

令和7年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

活動テーマ

緑のカーテンと花いっぱいの学校

取組の概要について

本校はボランティア活動として、地域の方と一緒に環境整備を中心に活動している。ゴーヤや花の苗を植えて育てることで、自然と触れ合う機会とするだけでなく、地域の方とのつながりを深める機会として、地域と一体となった環境づくり・地域づくりに取り組んでいる。

1 緑のカーテンプロジェクト

(1) 概要

校舎1階南側にゴーヤの苗を植えて緑のカーテンをつくる取組を始めて10年目になる。横は教室3クラス分、縦は2階まで届く大きなゴーヤのカーテンは壮大で、本校の夏の風物詩となっている。この取組は、夏の強い日差しから教室を守ることで、ゴーヤの葉によるCO₂の吸収やエアコンの省エネ利用によるCO₂削減などの効果が期待できる。

また、苗の準備や支柱の設置、水やりや肥料補充など、多くの地域の方の協力のもと、地域と一

体となって学校環境を育てることにより、生徒が地域とのつながりをつくり、地域での活動につながることも期待できる。



(2) 支柱立て

28名の参加希望生徒と17名の地域ボランティア・保護者の力を合わせ、教室前に支柱を立て、2階からネットを引き上げて、ゴーヤと朝顔の苗を植えた。



地域の方には、やり方を丁寧にご指導いただいた。

(3) 水やり・肥料補充・間引き

ゴーヤの葉が大きく育つように、ゴーヤの実は小さいうちに間引くとともに、ボランティア部が中心となって、当番制で水やりを行った。



また、夏休みの学校閉庁期間中は、地域の方にもお願いして毎日欠かさず水やりをした結果、今年も見事な緑のカーテンが完成した。所々に朝顔の花も咲き、見た目にも涼しい雰囲気を感じることができた。

(4) 支柱撤去

前日のつた取りから始め、当日は12名の参加希望生徒と23名の地域ボランティア・保護者の力を合わせ、手際よく支柱を撤去した。

また、来年に備えて支柱や部品を元の保管場所に協力して片づけた。



2 花いっぱい運動

(1) 概要

10年前に緑のカーテンプロジェクトとともに始まり、7年前から年間4回（今年度は6月、9月、12月、2月）の土曜日に、正面玄関を飾るプランターの花の植え替えを行う活動で、2月に植える花は、卒業式や入学式の会場装飾にも使用する予定である。地域の方が種から育てた苗や購入した苗を持参して活動に参加して下さっている。



(2) 活動の実際

	参加希望生徒	地域ボランティア 保護者
6月	18名	14名
9月	10名	10名
12月	18名	13名

ブルーシートの上で、地域の方に教えてもらいながらプランターに花を植えた。9月の活動の際には、学校運営協議会の方も参加された。



3 愛校作業

1, 2年生の部活動参加生徒約120名と地域ボランティア・保護者20名が力を合わせ、校舎前の木の剪定および除草作業を行った。



4 中庭葉刈り作業

参加希望生徒9名と地域ボランティア・保護者13名とが力を合わせ、中庭の木の剪定を行った。伐採した草木は1カ所に集め、特別支援学級の生徒が短く切り分け、12月には清掃センターに搬入できるように整えた。



5 感謝会

いつも活動にご協力いただく地域の方を、給食がない日に実施する特別支援学級の調理実習（カレーライス、おでん等）に招待し、感謝の気持ちを伝えるとともに、生徒と関係を深める機会としている。教職員も一緒に食事を取り、地域の方ともゆっくり話をすることができ、次年度に向けての構想を相談する機会にもなっている。



6 成果と課題および今後の取組

今年度より、コミュニティ・スクールのボランティアに関するチラシを配布するなど、広く募集するようにした。恒例行事である一連のボランティア活動にも、のべ60名を超える地域・保護者ボランティアの方々に協力いただけた。年間を通して、学校が花と緑にあふれる豊かな環境を守るためのこれらの活動から、自然を守り維持していくことの大変さや大切さに気づき、CO₂削減を意識することができた。今後も、CO₂削減の意識を地域にも広められるように、活動を続けていきたい。



学校名	彦根市立彦根中学校
住所	彦根市西葛籠町553
電話番号	0749-28-3000
E-mail	hikone@mx.hikone.ed.jp